京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
編輯兼發行人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
電話番號 長六千九番 長六千九番二(振替京城三〇〇)

聯盟の武器として 經濟的封鎖を採擇

國際聯盟總會は聯盟國が他の聯盟國に對し戰爭を爲したる場合之に對する武器として經濟的閉鎖を採擇するに決せり(紐育十日發電)

山東還附の條件 膠州灣の開放=林男語る

國際聯盟總會の日本の主席大使林男は米國聯合通信員に對して次の如く語れり
日本は何時にても山東を支那に還附する心算なれども此の目的の爲めに支那に商議を開かせる事は不可能なり日本側の唯一の條件は膠州灣を今後も依然商港として開放する事に決げなり併して支那が商議の開始を拒絶しつゝあるは軍閥が國民の輿論を僞りつゝあるに依ると推す(セチャ十日發電)

英國の援助を求む 日支條約廿一ケ條の廢止

顧氏は日支二十一ケ條條約廢止に就き英國大使の援助を求め次會の總會に提出の準備を爲しつゝありとの消息傳へらる(上海電報十日發)

勃國の加入に反對

ゼネバ來電新加盟委員會はブルガリヤの聯盟加入許可の決議を爲したるも佛國は之に反對せり(紐育十日發電)

移民禁止の事情

米國議會は愈々去る六日開會せられたるが今期議會當初に於て下院に提出せられたる議案の多くは移民入國禁止法案にして這は單に東洋方面より渡來する移民に對してのみならず歐洲方面よりの白人移民入國に對しても禁止若くは制限せんとするの趣旨なるが蓋し米國は戰後經濟界の不況に伴ない九十萬の軍隊は平和と共に復歸の結果生産=業農作に從事する人員過剩となり彼等の生活問題を緩和せしむる事は當面の急務なるを以て上院移民調査會長なるジョンソン氏の如きは有效和手段の一方針として外國人移民を一時ある規定の下に制限せざるべからずとの意見を有し居りて今期議會に右具體案を提出せんと期待し居れる由(東京發電)

日本の製艦註文 英國ビッカース會社へ

チェアラット發電によれば日本が英國に注文せるは完備せる戰艦數隻と砲若干にて總經費一千萬磅にしてビッカース會社は日本との間に右建造契約をなせり(倫敦九日發電)

伊太利海軍叛く ダヌンチオ氏態度強硬

伊國海軍驅逐艦及び水雷艇乘込員は叛旗を翻し上官を捕縛し艦船をはめ遂に同艦艇を占領してフューメに廻航しダヌンチオ氏に引渡したり同氏は伊太利に對し依然として斷乎たる態度を示し居れり(ミラン九日發)

過激派の宣傳振り 日本を目の上の瘤とす

各地に於ける過激派の宣傳振りは
(一)過激派の大成效なるも之より益日本の過激派に對する反對運動を一層熾烈ならしめ過激派は愈困難を加ふべし
(二)日本は今や頻りに軍艦を沿海州各地に派遣し又陸兵を送りて上海より關東州を經て勘察加に至り諸要點を領有し居れり其他は農民派に與へらるべし
(三)右の形勢より見れば極東過激派共和國は速に支那と軍事同盟を結び侵略主義を破壞し日本の亞細亞侵略の行動に對し宣戰せざるべからず
(四)カルバン氏は本問題に關し全權を置いて交渉の任に膺りつゝあり
(五)米國は目下我政府と通商開始を欲するの意向なるものあり米國にして通商を開始せば日本を極東より驅逐せんこと容易なり

リスアニヤ解決の曙光

リスアニヤ問題解決に關し新なる運動目下ワルソーに起りつゝあり即ちゼリゴウスキー將軍の占領せるウィルナを今後何等の商議又は人民投票に附する事なくリスアニヤに返還せんとするものにして該提案はポーランド政府内多數の思想ある人々の贊成する所にして又間接に國際聯盟委員會の態度の發現に依りて除去されたるなり此の手段に依りて二ケ年間に亘る波蘭對リスアニヤの敵意は一掃せらるゝものなり(倫敦九日發電)

土耳古條約修正か

佛國下院外交委員會の經過よりせば對土耳古講和條約は修正せらるゝならんと思はる佛國首相レーグ氏は條件を附してスミルナを土耳古に返還し其他同々敵の疑惑を抱くが如き條約を修正せんとするの意見を有せり(倫敦九日發電)

米人多數監禁さる

當地著電に依れば君府に派遣されたる米國救濟委員長ジェーヘンセイクームス氏は土耳古國民黨の軍に捕はれ今尚サムソンに監禁され居れり外に米國婦人十一名同男子六名も同軍の爲め監禁され居れり(紐育十日發電)

萬國新聞記者大會

第二回萬國新聞記者大會は明年シドニーに開く豫定なりしがハワイより運動の結果當地に開く事に決定すべく既に準備に取掛れり(ホノルヽ九日發電)

浦汐内閣總辭職

浦鹽政府内閣は總辭職し目下假政府組織中なり(浦鹽電報)

防穀令に抗議 小幡公使から支那へ

支那政府は十二月より東三省に防穀令を實施する件に就き商議中なり又來る一月より直隸山東の細民十餘萬人を黑龍江省に移殖すべきが小幡公使は防穀令に對し抗議書を提出せり其の内容は支那側の禁止穀物は麥、高粱等六種なるが右の内小麥粉は高價に過ぎ且つ窮民に用ゐられ居らざるを以て日本への輸出禁止種目中より削除すべく要求せしものなり(北京電報)

庫倫露人虐待さる

庫倫に於て支那軍憲は歸國居留民に對し極めて慘虐なる非人道の虐待を加へ仲に露人は怨ふる所なく悲慘なる有樣を見るに忍びざるものある旨何處より來れる一米人が北京外交團に訴へたるより外交團は直ちに北京政府外交部に對し警告を發せり(北京十日發電)

外交團抗議せん

庫倫に於て支那軍隊及び支那人が露國人に對し慘虐行爲を加へ甚しきは零下四十度の極寒中に氣なき土に投ぜられ罪なき者百三十名にも上る非人道的行爲に關し外交團は支那政府に抗議を示し一面外交團より委員を庫倫に派遣し適當の方法を講ずる事となるべし(北京十一日發電)

關稅剩餘金を要求

伍廷芳氏は數日前廣東領事團と會見し南方に支拂ふべき關稅剩餘金を廣東軍政府に支拂ふやう交渉中なるが領事團は北京公使館に打電して其の指圖を乞ふべき旨回答したり(上海電報)

浦鹽の新内閣 顔觸豫想

浦鹽内閣總辭職は既報の如く新内閣は一旦ビナシックに依頼されたるが辭退したるを以て遂に共産黨機關紙クラスノイスナーミヤ主筆たるアントノーフ氏に依託せられたり其豫想閣員左の如し(浦鹽十日發電)
內閣議長 アントノーフ
外務大臣 スキウエルスキー
內務大臣 ツエトリン コウツウ クラルス(以上共産黨)
司法大臣 ビナシック
大藏大臣 ベルラツキー(以上メニスエビイキ派)

博士號 巴里大學から徐總統に

巴里大學文科教授會の發議にて支那共和國大統領徐世昌氏に高名譽稱號なる名譽博士を贈ると決せり此稱號を授與されたるは今日迄にて歐米に六十七名のみならず亞細亞人に授與さるは今回を以て嚆矢とす(北京電報)

鮑督軍發狂す

吉林省督軍鮑貴卿氏は八日夜突然發狂して寢床を飛出たるを漸く夫人が取押へたりとの事なるが發狂の原因は孫氏事件以來常に頭腦を痛め居るに加へ近頃紙幣の價格非常に下落せると防穀解禁を見越して麥を多量に買込みたるに輸出解禁とならざる爲め非常なる損失を蒙るに依り之を苦慮せる結果發狂せるものならんと(東京電報)

飛行機購入

政府は借款不能の爲め飛行機購入の名の下に前渡金を得んとて米國カーチス會社と水陸飛行機數臺購入の契約を結びたり右價格は三百五十萬弗前渡金は三百萬弗なり尚米國某造船所と潛航艇四隻を建造するの契約成れり(天津電報)

排日反對の烽火 築地精養軒の聯合大會

十一日築地精養軒に開かれたる加州排日問題に關する各團體聯合大會は出席者實に八百餘名に達し各方面各階級代表を網羅し添田博士の開會辭あり田川大吉郎氏の決議文を朗讀し次に姉崎博士は理性と良心の上より永遠に向つて根本的に此問題の解決を期すべしと叫び大隈侯は今や帝國安危榮辱の岐るゝ大事態なるにも拘らず國民の冷靜沈著なるは驚くべし帝國は今や最後の試驗を受くべき時機に臨めりと大雄辯を揮ひ終りに阪谷男の發聲にて 陛下の萬歳を三唱し更に席を移して鈴木文治、神川方彦、永井柳太郎諸氏の熱烈なる演說ありたる後四時半散會せり(東京電報)

決議

一、加州排日土地法案は國際正義より且つ日米の親交を阻害するものなる點より吾人は其の撤廢を要求す
一、吾人は我移民の絶對禁止を條約するが如き一切の交渉に反對す

豫算內示會 二十日頃か

例年開かるべき豫算內示會は植民地豫算が大藏省の査定を終り閣議に上程せらるゝ迄には凡そ一週以上を要するを以て內示會も從つて遲延を免れざるべく多分二十日頃開會せらるゝ事となるべし(東京電報)

陪審法案 內閣に回附

陪審法案は去る九日法律調査會より內閣に回附せられ法制局に於て條文を整理する筈なるが重大法案なるだけに審議に時日を要すべく取急ぎ樞密院の諮詢に附議せらるべきも來る四十四議會に提出せらるゝや否やは一に樞密院の經過如何によるべきか休會明け早々の提出は至難なるべしと(東京電報)

港灣改修費 計上さる

內務省明年度新事業の一なる橫濱下關那覇清水各港改良事業は橫濱港八ケ年△下關港七ケ年△那覇港五ケ年△清水港六ケ年の繼續事業にして總經費二千五百三十四萬三千圓を計上し居れり(東京電報)

鐵道敷設法案 大體決定す

鐵道敷設法案は豫て鐵道省參事官會議にて審議中なりしが十日午後五時より鐵相官邸に於て開會されたる同會議に於て大體の決定を告げたり其內容は其の認定に必要なる線路を示すものに非ず何時的とせるものにして右は鐵道省より內閣に廻附し其承認を經るに非ざれば確定せず而して議會に提出せらるゝは議會の成行きを觀望したる上の事なりと(東京電報)

銀行大會決議

外務省着電=上海に會合せる支那銀行大會は十二月八日會合を以て閉會したるが左の建議案を議決せり
一、政府財政方針を確定することを希望す
二、政府は內國公債を整理することを希望す
三、政府は全國幣制を統一することを希望すること
四、委員七名を推擧し新借款團に關する一切の事項を擔任すること

辭意強硬 小幡公使

小幡駐支公使の更迭は外務當局の極力否認する所なるが此說は決して無根の說に非ずして相當の機あり即ち同公使は軍閥者流が外交と容喙し遂には之がため手足を縛られ活動意の如くならざるのみならず或は公使の意見を裏切りたるが如き措置ありし事再三ならざりしを快しとせざる折柄徐樹錚が監禁を破りて逃走したるため公使の面目は潰れたる事となり今後支那との交渉に當り不利益少なからざるを慮り近親者に對し辭職して歸國せん事を物語りたるが之に對し外務省は極力慰撫に努め居れるも同公使の辭意は極めて強硬なるものありと云ふ(東京發電)

宮內官異動

本月中宮內高等官の定期異動行はるべきが事務官及び判任官の進級昇敍に止るべし(東京電報)

破產申請增加

財界の動搖は一般商工業界に甚大なる影響を與へ會社又は個人に對する利害關係上より破產申請をなすもの近時著しく增加しつゝあり即ち司法省の調査によれば大正八年度は破產申請件數一千四百六十七件なりしに比し九年度は一月以降の累計一千四百二十件にして十月以降は未だ報告未着のため詳細なる數字知れざるも總計二千件以上に上る見込也(東京電報)

茂木合名復活 新會社組織

曩に破產せる茂木合名會社の整理完了せるを以て資本金五十萬圓の新會社を組織し舊茂木合名會社の事業を引つぎ其の利益を以て公債を償却する事となりしが同社は資本金五十萬圓の內二十五萬圓は正金其他特殊銀行に於て引受け他に原、井崎等の整理委員をはじめ大口預金者に於て引受くる由(橫濱電報)

後藤男 拒絶は絶對に非ず

後藤男の東京市長就任拒絶に關し澁澤子を介し懇請する所あり更に十日藤山東京商業會議所會頭、杉原同副會頭を介して懇請せしむる事となりたるが男は依然として之を固辭したりと然るに後藤男の近親者に洩らしたる所を聞くに男は市長の地位を輕んじ若くは市長の職を避けんとするにはあらず即ち今日の市會は世間種々の疑惑を抱き居りて眞に市民を代表するものにあらず即ち市民の眞の代表者にあらざる市會に選擧せられたるを以て之を承諾する能はず依つて果して東京市民全部が男の就任を希望するや否や直接市民に又は市民代表者に問ひ果して然らば或は市に就任を承諾するの意ありと(東京電報)

海底電線故障

長崎淡水間海底電線の內長崎淡水間一線及沖繩經由線とも七日以來故障起り爲に內地臺灣往復電報は目下長崎淡水間に輻輳遲延を免れざるべき旨遞信省より發表されたり(東京電報)

各地選擧結果 道評議員候補

元山 道協議員選擧は十日午後二時擧行の豫定なりしが府協議員十四名中の主なる八氏は官選三名なりとの通達に反對し同盟缺席をなせる爲府當局は大狼狽をなし極力出席を促したるも應ぜず結局二名の鮮人議員を除き爾餘の四名出席午後四時半投票の結果四票西田常三郎、一票李同學、三票[illegible]と決定せるが右三名は即日辭任せるを以て再選擧するとなるが期日は未定(元山特電)

大邱 道評議會員選擧は旣報の如く十日午後一時より大邱府廳樓上に於て規定の議員二名を選擧せり道廳よりは下村事務官臨監し松井府尹選擧長席に著き府協議會員の到著順に依り一番より十五番(梁與淳氏旅行缺席)迄投票を終り午後一時半投票締切同二時開票保點せるが結果左の如し(大邱)
△十二點河井朝雄△七點伊藤吉三郎以上當選△三點古藤喜府△次點四點李章雨△二點鄭海鵬△一點荒木重信△一點飯本俊貢

光州 學校評議會員の選擧は豫定の如く十日午前十時より面事務所に於て執行せられたるが其の結果五票羅鍾五五票鄭海民の兩氏同點を示したり兩氏の其の孰れが選任さるゝや他の忖度を許さざるも鄭海民氏は年長なれば多分同氏の選任を見るに至るべし(光州)

平北の官選議員

平北道官選道評議員は左の如く內定し二十日發表せらるゝ筈(新義州)

新義州	多田榮吉
龍岩浦	吉田雅雄
定州郡	松木重壽
義州郡	崔鎬夏
宣川郡	朴元祚
博川郡	李鏡燦
寧邊郡	車國楨
昌城郡	姜尙潤
熙川郡	吉憲泰

殖產局長訓示(續)

水產業に關する地方費事業の現況を見るに直接指導獎勵の任に膺らしむる爲沿岸府郡に技術者を配置し又は漁業に關する智識技能の向上を促進せしむる爲之が傳習、講習を爲し或は漁場の開拓、漁具、漁法の改善を圖り或は各種の調査試驗を行ふ等各道特異の情況に應じ種々計劃施設せられつゝありと雖も之が爲に從來支出せられたる經費の總額は約十五萬圓に過ぎず而て各道に於ける地方費事業の實況を通觀するに動もすれば事業の選擇、施設の緩急を誤り又は徒に業目を羅列するに過ぎざるの傾向あるが如きは洵に遺憾とする所なり凡そ事業の遂行は人員の充實と經費の之に伴ふに非れば其の實果を收むること難きは言を俟たず各道の施設にして是等の點に缺くる所あるは財源の關係上已むを得ざるに出づと雖も地方費事業の財源は近く漁業稅の移讓に依り稍々之を緩和するを得べきを以て諸君は宜しく叙上の趣旨に鑑み本府事業の計劃と相提携し聯絡を保ち一面隣接道の施設と相提携して徹底的に水產獎勵事業の進步發達に努力せられむことを望む

輸移出水產製品の改良統一を圖り其の取引を圓滿ならしむるは一般水產業の振興と相待つて一日も忽諸に付すべからざるや言を俟たず大正八年の檢査箇數は□□六三八箇にして支那方面に於ける影響を蒙りしと雖も著しく輸移出製品の數量を增大したるは爭ふ可らず又不合格數は七、六三六個にして單に計數的に打算すれば輸移出水產製品は著しく其の品質を向上せるを認め得べしと雖も內地に於ける取引の實況に鑑みれば猶往々にして不正品の混入せるものあるを聞知するは檢査員諸君の考慮を要する所なりと認む檢査の方法等に關しては時勢の進步に伴ひ等級檢査を行ひ檢査の效果を發揚するの途を講ずるを必要とするに至るべし又製品の改良指導に關しては檢査員たると地方技術員たるとを問はず共力連繫一層の奮勵を加ふべきは勿論各檢査所に於ける製品檢査の統一を圖り寬嚴其の宜しきを制し當業者をして歸趨する所を知らしむるを要す

之を要するに朝鮮の水產業に關しては將來尚施設計劃すべきもの一にして足らず之が實績を期待せむは一朝一夕の能くする所に非ざるを以て諸君は居常細心の注意を以て朝鮮水產業の實態を講究すると共に之か改良發展上必要なる對策を工夫し日新の大勢に逆行せざらむことを期すると共に能く當業者との連絡を保持せむことを努め其の處分を行ふに當りては公明正大一般の信望を全ふせんことを期すべし

尚終りに臨み一言すべきは新總督施政以來努めて民意の暢達を圖り各種產業の勸獎に當りては常に誠意を披瀝して官廳施設の精神を諒解せしめ之が普及徹底を圖るに於て遺憾なからむことを期せり然るに地方によりては產業の指導獎勵に當り一部人民の抗議に逢ひて遲疑逡巡し或は非難を虞れて其の放恣に委せ甚しきは民意を迎合するやの傾向ある由を聞知するは甚だ遺憾とする所なり諸君は事業の計畫施設に當り事前に於て周密なる注意と研究とを重ね克く地方の實情に適應せしめむことを期すると共に苟も之が實行に着手せるものに付ては斷乎たる確信を以て事に當り百折不撓の意氣を以て其の貫徹を期するの覺悟あらむことを望む

辭令(十一日附)

朝鮮總督府事務官 杉本良
任臺灣總督府專賣局事務官(五等)
朝鮮總督府技師 渡邊篤吉
依願免本職(東京發電)
山口縣技手 西次雄
任咸興公立農學校教諭兼朝鮮總督府技師(七等)

殖鐵新線開期

朝鮮殖產鐵道の沙里院載寧間十四哩は來る二十一日より開通の豫定にて工事を進めつゝあるが兩三日來の降雪にて竣工の如何を危まれ居れど會社としては必成を期し諸般の手配を進め居れりと

中鐵運輸成績

十一月中朝鮮中央鐵道會社運輸成績は客車收入二萬三千五百四十九圓廿二錢貨車收入一萬二千七百六圓九十八錢雜收入百三十六圓廿九錢合計收入三萬六千三百九十二圓四十五錢五厘にして一日一哩平均收入十六圓五十二錢なるが之を前年同月に比すれば約二圓を增加せりと(大邱)

口先の親善を痛罵 于沖漢氏 世辭はヌキにして

支那赴日使節

十一日夜入城したる支那赴日使節于沖漢氏は曾て東京外國語學校の支那語教授たりし又安東縣道尹たりし人なるが日支兩國の親善に盡力しつゝあり氏は慨然として語る

今回の渡日は十七年振りであるが東京の進化は實に隔世の觀ありて市區改正に依り街路は全然一變し唯僅かに主要建造物に昔の面影を止むるのみにて全く初めての觀察と異ならざりき日支人は口を開けば必ず兩國親善に及ぶも余をして忌憚なく言はしめば日本人は口に日支親善を說くも眞の支那及び支那人を解せず唯だ無闇に概括的に親善を絶叫し其言ふところなす所ろ一として共鳴點を發見せざるは天を仰いで欠伸するに等しく何等の効驗なし先づ要するに日本人にして支那人にも亦此の嫌ひあるを免れず

眞の親善

を期せんと欲せば能く支那を研究し努めて支那人と交際を結ばざるべからず凡そ國家の親善を計らんとするに先づ國民個人の私交を親密ならしめざるべからず然るに在留日本人の多くは茲に意を致さずして唯一片の交際に過ぎざる觀あり一例を擧ぐれば支那に居住しながら支那語に通ぜずして親交を求むるに恰も啞者を配したる如し英國領事(在奉天)の如きは數十年駐在して能く支那語に通じ親しく接近して

斷金の交

を結びつゝあり然るに日本領事の如きは如何一例を擧ぐれば赤塚總領事の如き四五年駐在しながら未だ支那語にて『今日は』を語したるを聽かず這は決して總領事の外交上手腕を評するものにあらず唯參考までに例を示したるに過ぎず要するに將來益々日支國交を親密ならしめんには前述の如く先づ兩國民の私交より訓練せざる可からず余は此の意義に於て兩國の視察策を根本より改革するの必要を認むるもの也

于沖漢氏動靜

院參議于沖漢氏は十一日夜釜山より入城せるが同夜朝鮮ホテルに於て滿鐵京管局の招待に列席したるが十二日は支那總領事馮延琦氏の午餐會並びに大庭軍司令官の晩餐會に列し午後十一時南大門發北行にて奉天に向へり

辯護士大會

大邱辯護士會は法院管內の臨時辯護士大會を十二日大邱に於て開催せるに對し京城內地人辯護士會を代表して朝倉外茂鐵氏出席することゝなり十二日朝出發大邱に向へり

人事消息

△前田憲兵司令官 南鮮地方巡視中の同司令官は十一日釜山着十二日同地の分隊を視察し十三日夜歸任の筈
△下村總督府總務長官 十日夜大邱に着す(旅順特電)
△太田鮮銀理事 居遊中の處十一日夜大連著(大連特電)
△山本唯三郎氏 十二日朝釜山上陸同十時北行したり

棉花販賣高

京畿道管內に於ける大正八年十月より九年二月末日迄に於ける實棉及繰棉の販賣數量は實棉一萬一千餘斤(販賣額四千三十一圓)繰棉二千五百餘斤(販賣額三千七十七圓)なり尚京畿道に於ては繰棉工場の設立なきも製棉株式會社の工場に於て原棉を繰棉として繰綿を輸入加工製綿を爲して居れるが同期間輸入高十萬斤にして價額六萬圓に上り輸入先は支那天津、青島產を主とす

誤つて敎會を燒く 我軍の過失問題となる

間島に於ける不逞鮮人討伐當時水町大佐の率ゐたる一個中隊が討伐の必要上同地の敎會、小學校等を燒き拂ひし事は世間の物議を起すに至り米國にても問題となり頻りに我軍の非道を攻擊せるが當時不逞鮮人の巨魁は敎會、學校等に立籠り我軍の前進を阻止せんとするより其根據地を掃蕩せずんば邦人の危急救ひ難く止むなく突擊を敢行せるが其際誤つて火を失せるものなるより我政府は是が眞相を明かならしめ諸外國の誤解を解くべく目下手段考究中なりと(東京特電)

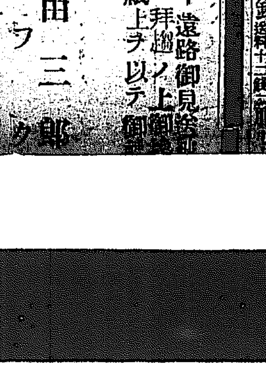
水町大佐の通告 政府には責任なし

間島に於て水町大佐が英國宣敎師に宛てたる通告に關し恰も帝國政府の責任ある聲明と早做し新聞紙上惡角の批評を敢見するも右通告に就ては政府は何等關知する所なく畢竟同大佐一個人の意見に過ぎず(東京電報)

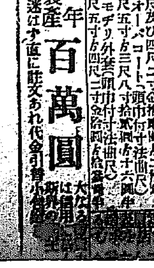
加藤咄堂先生著 十七憲法講話 和本箱入全一册 定價七十錢 送料六錢
聖德太子の十七憲法が日本政治史上に於ける地位の重要なることは之れを明治天皇の欽定憲法に比すべきものにして太子が佛敎の精神と儒家の思想とを併せ採りて以て國家統治の理想と方針とを示したるもの獨りその文章奇古にして含蓄多く遠く漢魏の遺風ありと稱せらる實に萬古不磨の作たり日本文化の淵源たるところを知らむと欲するものはまづ我が咄堂先生の講話を讀め
文學博士姉崎正治先生著 上宮太子聖德王
高島米峰先生著 聖德太子と馬子
平子鐸嶺先生著 聖德太子御像解說
境野黃洋先生著 聖德太子傳
文學博士久米邦武先生著 聖德太子實錄
發行所 丙午出版社

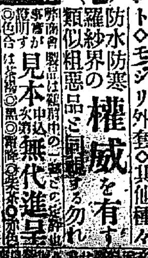
私共出發ノ際ハ御多忙中遠路御見送被下有難ク奉存候實ハ一々拜趨ノ上御禮可申上筈ノ處乍略儀紙上ヲ以テ御挨拶申上候
十二月十三日
泉由三郎
同 フク

國民法律社編著 最新法律實地問題解答集
(菊判約七百頁五號六號內容充實)
內容
豫約募集
國民法律社



專賣特許 新式トーア式と能力增進
一號機が一馬力で運轉す
一日の精白高優に三四十俵
十俵搗が百俵搗迄動力用水車用人力用各種
代金は据付實際後月賦割拂の便法有 詳細說明書送呈
製作發賣元 大阪西區市岡町 東亞物產社





マント
特長
防水防寒 羅紗界の權威を有す
類似粗惡品と同視する勿れ
見本無代進呈
裁縫入念◇マント◇二重トンビ◇オーバーコート◇モヂリ外套◇其他種々
一年製產 百萬圓

時間表
南行
北行
仁川線

（セ將軍夫人が隱れて居る寢臺車の前＝立つて居るのは露人某大佐(左)ご瀨尾參謀(右)＝

秘密と謎の寢臺車

セ將軍亡命の後を追ふて エレナ夫人北行す

哀愁に窶れたその顏 秘密を封じた鍵の音

極東の風雲兒セメヨノフ將軍が大勢非なる爲め故國を亡命、浦鹽を出發し去る五日京城を通過北上し其後香こして消息を失つたが更に數日來

男女數名の 露國人は セ軍の參謀瀨尾榮太郎氏ご共に露國避難者連絡船から釜山埠頭に其姿を現し幾日かは釜山鐵道ホテルに身を潛め十一日釜山發の奉天行第五列車の一等寢臺車に入り目を避けて北上した。此謎の如き一行はセ將軍の後を追はんごする將軍の愛妻エレナ夫人が鎌倉から遙々六百里の海山越えて來たご傳へられた

疑問の一行 である。二三日前に同業某紙に此の一行が京城を通過北上したかのやうに書いてあつたのが、不思議にも眞物のセ夫人一行は確かに此の列車に乘込んで居るのである

十一日夜、五列車の一行を京城驛頭に出迎へた記者が一寢臺車に一歩踏入れた瞬間、寢臺車の一二三號の扉の開かれた三室の夫々には數名の露國人男女が明るい電燈にクッキリ

白い顏を照 らし出されて居た然も其一號室の奧に見へたら若い金髮婦人、憂色の顏――而も窶れの淋しい顏――それが此謎の一行の女主だこ記者が直感した刹那に第一號室の扉は手荒く閉され次の室の扉も又閉されてしまつた。再々三四號室の扉に鍵をかける音がピシ――……こ冴へて後は

依然謎こし て殘されてしまつた。暫らく室外の廊下に佇んでゐた記者は舊知の瀨尾氏を遣つたので瀨尾氏から此謎の秘密を聞かうこした

が如何したこか云ふ事を明瞭にするのは事を面倒にして不得策です又

武士道的 精神からも口を緘して頂きたいセ將軍も現在大勢利あらずして露國を離れ亡命の形式を執つてゐますが決して亡命ではなく或は近く公然ご日本に行く時があるこ確信してゐるので此際セ將軍にもエレナ夫人にも會つて下されば今日の謎は氷解しますよ」ご自分がセ將軍ご京城で別れて內地へ歸り再び京城を通過する裏面の消息に就いては御推斷に任せます』

夫人の姿 痛ましい

扉の外に二三度現れた

瀨尾氏の苦衷を察した記者は強て謎を解くの必要を認めなかつた落人は詮議しない事にした所で瀨尾氏ご別れてから記者は寫眞班ご共に件の寢臺車內に機會を待つた。謎の女主人は黑色の洋裝に清楚な姿を一二度扉から外へ見せたが寂しい傷ましい其姿！。異國に漂泊の旅の身、さらでも夫戀しさの一念を凝乎ご忍んでたゞ祖國の爲夫セメヨノフの戰捷を明暮祈念しつゝ空閨の寂しさに今日まで堪へ忍んで來たエレナ夫人は運命こは云へ敗北を重ねて悲しい亡命の夫の許に走つて行かうこするのである。記者も寫眞班も此可憐な夫人に深い同情を抱かずには居られなかつた、そしてレンズさへ向け兼ねた程であつた。謎の一行は寢臺車に隱れた儘で午後十時卅分南大門驛に列車は恙なく到着し更に同十一時、奉天に向つて暗黑の中に車影を沒し去つた

セ夫人ではない

名前は聞かずに下さい 何れ後日判ります

ご瀨尾榮太郎氏語る

イヤ此間は失敬しました。今度の旅行ですか……ヤア用件も行先も聞かずに居て下さい。

朝鮮新聞 が三日前に瀨尾が北上したナンテ書いてるましたが出鱈目な事ばかりです取りにセ將軍夫人は鎌倉に現住してゐますヨ、其を今度聞いたナンテ困つたものです私の一行は男女六人で露國人の大佐某課ご名ご

將校夫人 ごです。すか決してセ將軍の夫人じやありません一行の姓名ですか……名前も聞かずに居て下さい假へば敗軍の將が人前で披露するのは殘酷すぎますから此際噂は噂にして置いて下さい。現在セメヨノフ將軍が何處にゐるかこかは

賊二名を殪す

巡査一名負傷

八日午後八時平安北道鐵山警察署搜查班は鐵山郡雲山面新岩洞山中にて不逞鮮人五名ご衝突交戰の上賊二名を殪したるが他の三名は山中深く逃走せしを以て追跡中交戰中巡查一名賊徒の爲左足腿部に貫通銃創を受けたり

前露帝の遺骨

上海に輸送

前露國皇帝ニコライ陛下の遺骨は當地に輸送せられ目下寺院に安置しあり不日英國に輸送し同地に埋葬せらるべし而して若干の露兵及僧侶は之を守護し居れり（上海十日電發）

御祝品獻上

仁川治田氏の名譽

仁川山手町治田柳吉氏は曩に王世子殿下の御慶事に際し子息治田玉城氏の揮毫になる絹本着裝せる當朝一品の圖を獻上したるが此程採納せられたる趣きにて王世子附李王職事務官伯爵より儀敬氏より感謝狀ご共に賀餅料ごして金一封を贈られたりこ

此の一品は抑亦せる子息玉城氏は幼にして右手を傷け左手を揮ひて繪畫を修め故郷境に於て其村玉川の門に入り後京都荻田鶴友に就て熱心研究今日に及べりこ（仁川）

列車檢疫

北滿鼠疫猖獗

十一日軍司令部に達したる電報に依れば支那側見原德露國側ベーチン氏は十日海拉爾に到著防疫に努力しつゝあり滿洲里にも最近ペスト患者約十名突發し中二名は三日死亡したる旨來電あり依つて小川防疫醫は滿洲里の情況調査の爲め海拉爾を發し目下滿洲里に在つて調査中なり以上の如くペストは目下北滿各地に散發しつゝあるを以て我官憲は露支官憲ご協力の結果列車檢疫を開始する事に決せり

南下せば一大事だ

軍司令部 平山軍醫談 / 對岸の火災視するな

北滿地方にペスト流行を極めつゝあるは電報の通りなるが若し南下せば一大事なり往年の如く南滿洲を脅かし延いては朝鮮をも脅威するに至るべし往年鼠疫猖獗の際は時の明石警務總長英年の悲慘事を繰返す事となるべし此際小田防疫醫が單身滿洲里に入り露支官憲ご協商して列車檢疫を開始したるは適當なる處置といふべし云々ご

（續）斷を以て鴨綠江沿岸に鐵條網を張り步哨を設置し嚴重に防疫に努力したる爲め幸ひにして鮮內には一名の患者さへ發生せざりしが若し對岸の火災視すれば往

噂が生んだ取付騷ぎ

犯人捕はる

東京貯藏銀行取付け流言者本所區林町三の四薪炭商磯部武次郎（五〇）は九日夜警視廳に引致せられ取調の結果十日夜に至り罪狀判明し財界攪亂營業妨害罪ごして檢事局に送られたる模樣なるが右は同人が預て貸付けある同區松井町一の二薪炭商稻葉桃藏（三九）に對し貸金の返濟を迫りたるが支拂ざるより磯部は一策を按じ稻葉の取引先なる貯藏銀行が取付けに遭ひたる由告げたれば稻葉は大に驚き去る三日午前十一時同銀行本所支店に赴きて預金を引出さん爲に多數の預金者に取付けの旨を語りたるより其の噂が八方に擴がり遂に大騷ぎを見るに至れりこ（東京電報）

昇格運動

旅順工科學堂 學生大會を開く

旅順工科學堂生徒は豫てより大學昇格運動に著手中なりしが近來內地各專門學校の昇格運動に刺戟され且南滿洲高等學校新設せらるゝこご確定し早晚綜合大學ごして新設の高等學校ご併合せらるゝに至るべしご豫想し九日夜より十日に至る迄學生大會を開き運動委員百名を選擧し關東廳及文部省方面に對し昇格運動を開始する計畫中なり（旅順電報）

京城平壤を荒した五人組の強盜

第三部の手に捕はる

府內武橋町七二朴弘九（三二）、唐珠洞九四李鍾天（三二）光化門通り一九二趙雲瑞（三八）、益善洞一一五鄭洙（三七）四大門町滿洲日報支局裴永植（三三）は某日李鍾天方に會合した時樂園洞二八八中敬淑方に強盜に押し入らんご協議し十一月十日午後九時卅分頃鄭は短銃（彈丸十三發を所持）趙は短刀及び麻繩裴は

麻繩を攜へ て行つた然るに朴及李は來客を裝ふて中方表門を敲いた時同家下女は直門を開けた朴は表門見張をなし李、鄭、裴、趙の四名は門內に入つた李は平壤から來て居る學生の事ごも聞く中避て示し合せた通趙裴鄭は外房に侵入中敬淑外家族全部を縛り鄭は短銃を趙は短刀を突き付け

軍資金募集 に來たから一千圓出せご脅かし現金五百六圓金貨外七點二百五十五圓合計七百六十一圓を強奪したそして同夜朴方に集合更に平壤李鄭方に強盜に入らんご協議し趙及裴は十一月十四日李、朴、鄭は同十六日何れも平壤に行つたが鄭及裴は怖氣付き強盜に加入する事を欲せず

京城に引返 した後に殘つた李、朴、趙の三名は十一月二十日午後十二時頃平壤倉田里一七八李應鎬方の表門に板塀を乘り越へ內房に侵入熟睡中の夫婦を縛し短刀を突き付け『上海假政府軍資金募集』だ金を出せご脅かし現金百二十八圓五十錢懷中時計銀側一個外數點合計七百六十九圓五十錢を強盜逃走したが

悪運盡きて 京城に入り込んだ處を第三部の手に檢擧せられ取り調中であつたが十一日檢事局に送られた

雷管爆發す

大音響ご共に / 即死三名重傷五名 / 光景慘憺たり / 龍山榮町の椿事

十二日午前十一時二十分龍山榮町一番地金物雷管商毛利辰三郎方に於て店員の一名が陳列棚の雷管を動かす際如何なる彈みか一大爆音を發するご共に雷管爆發し忽ちにして即死三名重傷者五名其他負傷者數名を出したるが爆發ご共に毛利商店の店は謂ふ迄もなく附近の硝子戸は悉く粉碎され黑煙渦卷き鮮血に塗れたる重傷者の苦悶の聲は各所より洩れ慘狀目も當てられず急報ご共に大森龍山警察署長以下警官出動負傷者に對し應急手當を施し目下原因並に損害等に就き調査中なるが何分突嗟の出來事こて詳細なる事實を知るに由なく附近には種々の風說傳はり居れり死傷者左の如し

（死者）毛利方高田正（□）▲同店員河津由次（一九）▲高田久子（二五）

（重傷者）▲店員稻葉秋□（一九）▲島松太郎（□□）▲毛利砂子（七□）▲入夫（鮮人）李盛雲（年不詳）▲馬車屋李石俊（□○）▲松本方店員金東龜（□□）▲松本主税（九□）

松本主税は南大門通路に遊び居りて負傷し又青葉町三丁目菓子商有浦方店員某（□）は隣家なる吉田方へ御用聞きに來り居りて負傷したるものなり而して重傷者は直ちに附近の十字病院に收容應急手當を施したるが上龍山鐵道病院に送りたるが有浦商店員のみは元町桑野醫院に入り治療を受け居れり

毛利氏

責任を感じて割腹せんごす

南大門通り五丁目金物商毛利辰三郎氏は榮町支店に用向があつて午前十時頃に行き電話を掛けることもありさて二軒目の隣家にて電話をかけ居たるに轟然爆音の聞ゆるに驚き現狀に駆付け見れば店頭は木つ葉微塵に粉碎され慘屍散轉がり重傷者打倒れ鮮血淋漓こして邊を染め手足肉片飛び骨碎け眞に目も當られぬ慘狀を見るや『誠に相濟まぬ』こて突然裏庭に走り臺所に入つて直に出刃庖丁を取出し下腹部を一文字に搔き切らんこしたるを現場に駆つけ居たる近所の人々之を押し止めたりこのことである

向ふの屋根上に屍體刎ね飛さる

子供の腕が人家を飛越して三四十間向ふに落ちた

爆發當時當店の火鉢を圍み居たりし店員河津由次（一九）は火力の爲め吹き飛ばされ三間幅の道路を隔てたる前側の家屋トタンの屋根棟に味噌の如く打碎かれ大腸小腸を露出して橫たはり居りたれば血糊に染まつて居た又店員松次郎の長男正（四）こは頭蓋骨を碎かれ手足を捥がれ左手は現場を距る三四十間餘の前側の人家を飛び超し畑中に落下して居た松次郎は妻子三人の家族で夫婦ごもに重傷を負ひ應急手當をしたが愛兒の慘死を未だ知らずに居た（午後三時半記）

社告

新年廣告締切期日

初刊掲載ノ分（三日 五日） 本月二十日限

掲載ノ分 同二十五日限

大正九年十二月 京城日報社 廣告部

はがきの賣上が多い

昨年よりは

年末年始に差し迫ると郵便局に於けるはがきの賣高が俄然增加して年賀の準備にする年賀郵便の增減が豫想され引いては吾人の生活上に於ける形式が如何に變化してゆくかゞ現はれる本月一日より同九日迄の九日間に亘る京城郵便局のはがきの賣高を聞いて見るこ卅七萬九千六百枚で之れを前年の同期間に比するこきは六萬二千三百九十枚を增加して居る之れに依つて見るこ本年の年賀狀は昨年に比較して一層多い見込みである

慌しい年の暮

遺失物が多い

年の瀬も流れて越すに越されぬ大晦日が近づいて來たので、今の人の足なみは漸次小刻みに早くなつて慌たゞしい氣分が市中に漲り出した、借金の斷りか、春の仕度か、何れにしても甘い空想ご苦しい思索ごが人皆の胸に混合になつて人の心を騷がしめてゐる、其の證據には

十二月に入つて から遺失物が多く、汽車の中、電車の中には殆ご每日のやうに遺失物があつて、各警察署の遺失物帳簿を賑はして居る、此の帳簿を覗いて見るこ

有るわく 皮製貨入れだの、雜嚢だの、毛布だの、洋傘だの、外套だの、折鞄だの、提灯だの、斯う毛織襟卷だの、したのは平凡の方に屬するが中には鏡臺が電車內に置き忘れてあつたり唐辛子入の支那袋包があつたり、奇拔なのになるこ

緋縮緬の〆腰 だの、ルーデーサックだのもあつて、思はず嚴めしい係官をして苦笑せしめてゐる、警察の遺失物控簿は人生の縮圖であらう

金鍋 ちり鍋 寄鍋 會席料理 仕出し 本町三丁目 權平庵

故鄭雲復氏の葬儀

十二日執行

六日逝去した朝鮮總督府囑託鄭雲復氏葬儀は豫定通十二日午前十時長橋町の自宅出棺龍山練兵場で佛式永別式を行つた當日の會葬者は丸山事務官、大橋憲兵隊長、大垣京通社長、朴副領、金東武、韓相龍、大村警部氏其他官民百數十名に達する盛葬であつた葬儀は十二日午後五時發列車で新幕驛に至り更に披州先山の墓地に埋葬する筈

騎砲兵幹部の本社見學

龍山騎兵第二十八聯隊及び野砲兵第二十六聯隊の幹部五十餘名は原田騎兵聯隊長、森田砲兵中佐引率の下に十一日午後二時本社來訪各部を詳細に見學したり

藝・演

▲壽館 十三日より[illegible]一行にて開演

▲[illegible]

淺間山大噴火

降灰盛ん＝被害激甚

[illegible]至りても猶歇まず附近を通行する婦人は何れも傘を用ゐたる[illegible]同地附近の野菜類は悉く降灰附着せるこご、て其の被害程度頗る激甚なるもの、如し（野澤電報）

積弊調査會

昨日廣東政府は政務會議に於て[illegible]

警部試驗合格者

全鮮警部考試々驗受驗者總數三百七十名の內口述試驗に合格し[illegible]

營業哩數減少

[illegible]線にては來る二十一日より水色[illegible]

各道米檢成績

[illegible]數は玄米一萬六千叺白米不合格なく大豆六百二十五叺にして不合格割合は白米八パーセント[illegible]

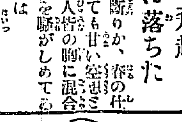
晴 自十二月十二日午後六時至十三日午後六時

改造せられたる履物

總ゴム雪駄

履物の改造

賣れるわ賣れるわ品質本位で賣れる近頃の履物の値段の高くて品質の惡くなつた事は全く話になりません。雪駄は中々立派ですが耐久力と云つてはから駄目です殊に雪駄類に至つてはゴム底やエルト底と色々の品が出來て居ますがゴムと云ふのはほんの名許り少し穿くと中から藁屑が出る、合せ目が離れる夫で値段は五圓六圓と云ふ法外さです處が今度第一商店で新規に製作發賣した實用新案ゴム總雪駄は台は勿論表迄全部が總ゴム製で表は上品な網代型になつて居ます、野駄と云ひ條ごんな泥道の歩行にも堪へ足さわりも良く輕快で耐久力は正に在來品の三倍以上、それで値段は却つて半値以下の御用さです體裁優美高尚なれば紳士淑女の御愛用に適し所用向きには無上の好評を得て居ります



大で市價が 二圓同女もの一圓 八十錢、鼻緒なし臺のみ一圓七十錢、同女もの一圓六十錢各著名の履物店雜貨店ゴム製品販賣店にて販賣致して居ます品切れの節は當方へ直接御注文あれば葉書で御通知あり次第送料實費代金引替にてお送り致します

發賣元では今般販賣品の普及を切望し全國各地に一市町村一店に限り一手特約販賣を主義眼目として大に賣出し度いと考へですから御希望の各位は至急御申込み願ひます御申込次第詳細御通知致します

特約販賣店

大阪西區阿波座通二丁目 第一商店（振替大阪一九□九番）

總ゴム雪駄 ゴム草履 ゴム靴 ゴム雪駄 製造發賣元

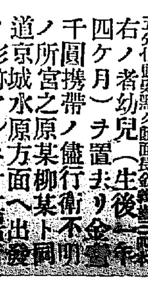
購買入札

一、鐵鎖 四筋

右購買ス詳細ハ拾貳月拾壹日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

土木部仁川出張所

懸賞 尋人



本人 鹿兒島市生レ タカ子

年齡二十三歲色白眉毛濃黑背丈五尺五分位頭髮黑ク顏面長金齒數本

右ノ者幼兒（生後一年四ケ月）ヲ置去リ金壹千圓携帶ノ儘行衛不明ト同所宮之原某柳某ト發道京城水原方面へ出所ノ形跡アルニ付其居所ヲ尋ヂ當テ御通知ノ方へハ先着一名丈ニ相當禮金ヲ呈ス

鹿兒島市平之町三番戶 野添篤健

謹告

近來原料下落に伴ひ菓子類一切大勉強を以て提供可仕候間益々御愛用の程伏而奉願上候

京城 龍山 菓子商組合

各位御中

ストーブ

米國シカゴ製サンシャイン印

米國シカゴ製ラウンドオーク印

十二號より二十號まで各種

日本製鋼形クラウド 胴張各種

新中古多數在庫 煙突、附屬品

京城府北米倉町一〇〇 有好商店

品がよいので盛んに賣れる信用ある店に販賣す

京城岡崎町 島屋本店販賣部 電話長九〇三番

參千圓つき

新勸業債券賣出 二月一日大抽籤

●割賦販賣（每月抽籤の樂みある組賣の方法有之契約期間中ご擔順次本券御渡し可申候 番號表及當籤者は內無代進呈致し候 百圓以上の當籤は電報にて急報可致候）

●即時賣買 は稍々大勉強御取引可申上候

●地方主任及外務員募集希望者は履歷書及身分證明御送付本社又は出張所へ御照會を乞ふ

大藏大臣免許 株式會社濱田債券

東京市京橋區疊町二十四（永代橋停留場前） 電話京橋二五三三番特長三三一〇番 振替東京三〇三〇四番

出張所 濱田町 京町三三

入札掛下

蒙古馬 北吉拾頭 騸馬一頭

右掛下ス詳細ハ大正九年十二月十三日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

大正九年十二月十三日

朝鮮總督府勸業模範場 蘭谷牧馬支場

新事業

◎他に類のない

無資本同時に片手間で金儲けは樂に出來ます何人にでも出來る意外有利事業多大の收入を得らる全然異なる定員を限り公開教授す詳細はハガキで申込

東京府澁谷町九百拾壹番地 岸上商社

內科、小兒科 高木病院 仁川仲町 電話七一九番

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）

酒井婦人病院 入院隨意

電話一八〇番 酒井一郞

不埒なる支那學生

排日示威運動失敗に歸す

張巡閲使の憤怒

奉天の學生數百名が七日突然排日的示威運動を行ひ事態頗る險惡に瀕し輕々に附すべからざるものある事は既報の如くなるが今其の當時の状況を詳記せんに當日奉天省城小北關なる第二中學生約三百名は午前十時頃恰も會議中なりし奉天商會に押し寄せ先般來の琿春事件に就き鮑若林督軍は非國民的態度を持し爲めに日本は支那領土に無斷出兵し延て支那の威信を損し體面を傷けたる事尠少ならず加ふるに今月に至るも日本は尙ほ完全に撤兵せざるが是支那の主權を侵害せるものにあらずして何ぞや畢竟するに是れ鮑督軍の失態に歸せざるを得ず宜しく此際鮑督軍を下して以て中國の威信を中外に顯揚せざるべからずとの意味の陳情を爲したるが總商會長は殷く之の如き事件を取扱ふ處にあらずとて撥付け一方

此の旨直に教育廳に急報せし爲め教育廳長は急遽出頭し學生の政治運動に携はるの不可なる所以を縷說して退去せしめたるが學生等は一旦其の場を退去せしも中途より隊伍を組み鮑督軍排斥、排日的文句を以て綴りたる謄寫版刷の宣傳ビラを撒布し母校に引揚げ解散せり之が爲め奉天總領事館及び領事館警察署より直ちに涉署及び交渉署に宛て嚴重なる交渉を開始したるが支那側に於ても甚だ意外こし

嚴重取締るべき旨同學生を諒こし向後一段落を告げたるが一時は却々の騷動なりき張巡閲使は此の事ありしを聞くや激怒其嚴重に取締るべき旨諜者を檢擧する一方嚴重に取締るべき旨通達する處ありたり而して該學生等の運動經過を見るに今回は例の宣敎師等の煽動にもよらず又吉林長春方面の學生間に行はれたる排日的示威運動とも何等の關係を有せず又南方派若しくは過激派の運動に策應したるものにもあらざる模様なりされば

今回の擧は多分是丈けにて終熄すべきも從來排日の氣配さへなかりし張使の膝下にて此の事あり日支相互に戒を要すべし(奉天)

株式受渡し(安東)

去る十日安東信託公所に於て受渡したる株式は商業銀行株外二銘柄差額九百六十株此の金高一萬五千七百十五圓にして一株平均十六圓四十二錢現物開敗安東取引株一千五百十株此金額二萬三千六百六十七圓一株平均十五圓六十七錢なりし(安東縣)

安取開業期

安東株式商品取引所創立總會は既報の如く去る八日終了したるが理事長大田簇次郎氏は取引所の諸登記は本年內に全部を終了せしめ成るべく來年一月必ず開業したき希望なりと語れり(安東縣)

平元鐵道延期

ご平壤商議の協議會 上京委員を派遣せん

平壤、元山、鎭南浦の府民が本年十一月以來熱烈なる運動を試みて來年度より工事に着手すべく內定し居りし平元鐵道は既報の如く今回大藏省に於て之が經費を削除せしを以て平壤商業會議所にては此のまゝ默視する能はずとなし十日午後三時より協議會を開き種々打合せする所ありたるが其結果上京委員を選定し上京せしめ當路に運動を試むべく又場合に依りては市民大會を開催すべく目下計畫中なりと(平壤)

三府運動

平元鐵道延期に關し平壤商業會議所に於ては別項記載の如く協議會を開きたるが元山鎭南浦兩府にても同樣運動を開始することゝなりたるより三府商業會議所代表者は十二日京城に於て打合を爲すべく平壤よりは松井會頭十日夜行にて京城に向へり(平壤)

銀塊 平和値平 一圓二三十錢

世界大戰の影響を受けたる銀塊は本年一二月の頃に到り漸く下落を見せたるが其後漸次下落に歸して治まる所を知らざるの奔騰振りを見せたるも以て最近一圓三十錢臺を破りたり今採木公司に於て去る明治四十二年より約十二ヶ年間に亘る毎月の平均銀塊相場を調査したる處によれば昨今の慘落相場は殆んど去る明治四十二三年頃と大差なく各年次の最高最低を示せば左の如し

年次	最高	最低
四十二年	一、二三〇	一、一八〇
四十三年	一、二九〇	一、一九〇
四十四年	一、三六〇	一、二三〇
大正元年	一、四四〇	一、二五〇
二年	一、四六〇	一、三六〇
三年	一、三三〇	一、一四〇
四年	一、二二〇	一、一四〇
五年	一、七三〇	一、二四〇
六年	二、三九〇	一、六六〇
七年	二、四八〇	二、〇四〇
八年	三、〇〇〇	二、〇七〇
九年	三、一四〇	一、八四〇

にして本年の最高値は二月にて最低値六月なりとす其後安東市場の銀價は益々下落一方なりしが信託公所にて去る十日の出來値は當限一圓三十七錢と小戻しを見せ三十六錢三厘と下遣ひ先限は三十八錢丁度と寄り二十八錢七厘と下押したり此の出來値は去る四十三年十月頃の平均相場に匹敵せり尚ほ銀塊は歐洲大戰終了時に於て空前の熱狂相場を示したるものにて是れが果して戰後相場の安値と謂ひ得べくんば最近の安値は平和相場とも見らるべく先づ稍一圓三十錢の相場は或は平和相場として當分持續するものと見るを得んかと云ふものあり(安東縣)

群山銀行預金

群山十一月末日現在各銀行支店の帳尻は預金の部公金預金十六萬二千四百十六圓三十三錢、定期預金二十九萬七千五百五十三圓八十七錢、當座預金六十四萬六千七百三十五圓四十錢、特別當座預金三十五萬○四百○九圓七十一錢其他九萬二千○六十四圓四十七錢にして貸出の部は當座貸越七十九萬○三百五十二圓六十一錢、定期貸出百六十一萬六千三百九十六圓六十四錢、荷爲替百十萬五千○八十五圓五十三錢、割引手形百四十萬四千六百六十五圓二十九錢なりと(群山)

金化忠州道路

江原道金化華川間二等道路改修工事は本年八月以來春川付上某之を請負起工中なりしが客月廿八日を以て完成從つて金化忠州間二等道路は自働車交通運搬等に支障なく一般は喜びつゝあり(春川)

商議評議員會

仁川商業會議所にては十三日午後一時より評議員會を開き評議員退任功勞表彰の件其他に就て協議す

稀代の大桐

釜山で大評判の

下駄にすれば一足十圓以上の上物が五千六百足出來る

主人は五千圓が一文切れても手放さんと力んでゐる

◇釜山辨天町通りの傘福履店主人がこの九月總督府の拂下げ物件に去る公入札の千三百數十圓で落札したのが當初で此の外伐採や運搬費が千圓以上もかゝつたと云ふ稀代の大桐が到着したと云ふので昨今よるとさわるとの噂の種となつてゐる

◇流石に傘物を見ると十數人の木挽が伐り掛くに八日もかゝつたと云ふ丈けあつて直徑三尺二寸周圍一丈長さ六間木目四十八線と云ふ素らしい逸物である

◇此の大桐は全南潭陽郡便局樹齢正に百年を越ね下駄にすれば一足十圓以上の正目の上物が少くも千五六百足は出來ると云ふ結局下駄材として潰すのは惜しいと云ふ評判が早や遠く傳はつて東京、大阪くんだりから買却けを申込んで來た者がある

この事主人は五千圓が一文切れても手放さないと力んでゐるそうな(釜山)

◇大田各學校學藝會 大田公立高等小學校及實科高等女學校にては十一、十二の兩日午前九時半より午後四時迄各學年の學藝會を開催せり(大田)

◇製菓會社開業披露 豫て工事中なりし平壤製菓株式會社は此程工事愈々竣成し已に事業を開始し居れるが右につき同會社に於ては十二日午後二時より同公會堂に於て府内官民有志數千名を招待し開業披露宴を開催すべし

◇東亞法政仁川支局 東亞法政新聞は今回仁川に支局を設置し仁川仲町二丁目稻田仁平氏支局長として一切の事務を取扱ふべし(仁川)

べきが之れを以て本年の最終納付こ爲すべしこ(仁川)

商專上棟式

仁川牛角里に新築工事中なりし仁川商業專修學校は外廓全く竣成を告げたるを以て十二日午前十時より盛大なる上棟式を擧行せるが本年は內部の工事を進捗せしめ明年四月新學期より生徒を收容すべき豫定なりこ因に之こ同時に公立尋常小學校雨天體操場も同時に上棟式を擧行せり(仁川)

金融組合帳尻

群山金融組合十一月末日現在帳尻は貸出の部保證貸付五萬八千九百七十六圓二十八錢動産擔保貸付四千二百三十九圓不動産擔保貸付二千二百四圓當座貸越一萬六千二百七十七圓十錢手形割引一萬九千九百八十圓にして預金の部は定期三千七百八十一圓七十六錢當座一萬二千九百四十三圓八十八錢貯蓄百○六圓十七錢なり(群山)

安東信託總會

安東信託公所の第二回定期株主總會は來る二十三日午後三時より安東公會堂に於て開催する事に決定せり(安東縣)

平壤局通信競技

平壤郵便局にては十二日從業員技術練磨の目的を以て通信競技會を催す由なるが定めし盛況を呈するならん(平壤)

京城郊外觀(十五)

駱駝山と東小門內外(二)

國根生

大なる京城の天惠 山麓こ別邸式住宅地

京城の將來こ交渉あるべく豫想さる、處の城壁外の風致觀に就ては、私の筆は尙ほ東小門外方面に趣を殘すも、私には此邊は景趣の甚だ面白きものである。東大門邊りより起り西北に向ひ蜒々たる駱駝山(前に駱王山こせるは誤り)一帶並に接續する經濟的地附近の城壁內の景趣並に同方面の將來こ分割し能はざるものあるに依り之等の地區を觀察しつゝ門外の夫に及ぼうこ思ふ直に市街に迫つて蜒だはれる緣

南山の翠嶺を京城市民に對するを惜しき天賚こして常に之に接し之を仰ぎつゝある私が、京城市が又駱駝山一帶の翠綠を其東南に控ふるを見て、天賚の愈々大なるを歎じつゝある事は久しきものである

併し駱駝山は等しく翠松の鬱然たるものあるも、其山形こ斜面の變化こに至つては云ふ迄もなく遙に南山に及ばない。一瞥には過ぎぬ、けれども松を覆ふの翠綠を翻ふ一大丘岡の横はる駱駝、幾百年風雨に洗はれたる丘岩怪石、稚松一面の翠崖等は多く緩かに、丘麓の平地に臨んで居るが故に風趣に憧憬る人々の住宅或は別邸地こして、得易からざるものである事は云ふ迄もない、丘麓遠近の一帶は略

鮮人民家を以て充たされてあるが或は丘麓に或ひは街路中に尙幾多の畜畑を發見し得る、而して東小門邊に近づくに從つて著しく郊外的氣分を鮮かならしむる

一帶の翠綠美しく而も別邸式住宅に適當なる此小變化ある同山斜面及び丘麓が、古來鮮人の風流階級に捨てられて居る筈はない、然り松影參差たる崖下小泉のさゝやく邊或は家を廻れる小丘の温かに日を受くる處羅絲弦る、老松の下瑤は戶を叩かば丹髮を杖いて白髮の老人の出て來さうな古い家が少くない、朝鮮貴族で壯大な邸宅を山斜面に建て、豪奢振りを見せて居るのもある

慶安太平記

第四〇席

小金井芦洲講演

忠『されば先方へ往つて高慢な面をして、相手に試合をいたし寶藏院流の槍術を以て懲しめ、表看板の武藝十八番こいふ中から先づ槍術だけを取除いて來やうこ思ふんだ』市『フン成る程、大分發兒は立腹の樣子だな、然しマァ暫らく憤怒をお鎭めなすつたが好い』忠『何故だ』市『世渡りこいふものは抑々發兒のやうに腕力ばかりで以て單純に往けるものではない、であるからお話の由井張孔堂こいふ奴は大方策略で然う言ふ事をやつて居るのだから世に言ふ山師だ』忠『何んだい山師だこ』市『さうだ、總じて山師なんぞこいふものは永持がするものではない、マァ〳〵暫く樣子を見る方が好からう』忠『何を言ふ、貴公の言ふ事を聞いて居れば、何だか自然に節の來るのを待つこ云ふやうなものだ、抑々善はこんな奴は自然に任して置く事は出來んのだ、餘りこ云へば傲慢不遜な奴、智略は孔明に劣らず武勇は張飛を凌ぐと云ふ事よりして、自ら張孔堂こ號して居るこ云ふんだが怪しからぬ奴は由井正雪、そんな事を云はんで行かつしやい』市『マァ拙者は止さう』忠『エッ、意氣地の無い男だ』市『ナニ意氣地が無いこ言ふ譯ではない、少々手前には考へがある』こ云つて加藤市右衞門は同道を致しませぬ、忠『ぢや止せ、勝手にしろ、俺は今まで貴公がそんな意氣地の無い男だこは思つて居なかつたから、義に依つて兄弟の縁を結んだが今日以後は絶交だぞ』市『ウム、ごうもそう云はれては止むを得ない、拙者は好いか、それに同意をしないのだから止めに絶交こ云はれゝばそいが……』

こりやごうも仕方が無い』忠『拔て〳〵、意氣地無しの臆病者、そんな腑甲斐無い奴こは今日まで思はなんだ、腰拔武士、二度こ再び汝には逢はぬから然う思へ』怒氣滿面に溢れて、兩足を蹴つて立歸る、市右衞門も留める手段が無かつた、で忠彌は加藤の宅を飛出すこ、直ぐその足で下谷三輪にて北條流軍學の指南をして居る柴田三郎兵衞の家へ頼んで居る人である』忠『發兒お在宅か』三『ヤァ〳〵これは〳〵能うお入來、サアお上り、暫くだつたな丸橋』忠『今日は些こ發兒に相談があつて來たんだが……斯う云ふ次第だが、それで唯今加藤に一緒に往けこ連出しに往つたが、彼奴談ずるに足りない奴で、止すこ云ふ、今まで俺は那ん臆病者とは思はなんだが、腰拔け武士は仕方がないもの、ところで發兒は是非一緒に往つて貰れるだらうこ思つてやつて來た。』三『ウン、そりや何だな丸橋、貴公の氣性としては、ごうしても許せんと言ふだらうが、まァ〳〵加藤の言つた通り拙者の考へは大に……

だ、障らぬ神に祟りなしこ云つて、捨て、置いた方が好いこ思ふ』忠『ぢや何か、發兒も加藤も、可斷だこ斯う仰しやるんだな』三『マァ然うだな』忠『けれごも發兒、餘りこ云へば上見ぬ鷲の振舞天下を恐れぬ傍若無人の致方だから、あの看板を引つ外して武藝十八般の中より槍術だけを拔かしてやらうこ思ふ』三『そりや止しなさい、無駄だ、ごうせ其んな者は山師でなければならん……若し全く山師なんだから愈々以て以後の勢を強くするから先方へ行かうこ云ふが、行つて萬々が一にもお身が打負たら何こする』

入荷 タオル、手拭 風呂敷、袢天 カレンダー 京城明治町二丁目 雜貨、毛布商 富澤商店 電話一〇〇四番

タオル 京城若草町四〇 卸商 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三一番 播州タオル醬油一手販賣

人參王 京城本町壹丁目 津村兄弟商會 電話一四八〇番 一八七〇番

將棋新手合(二)

飛落 六段 ▲溝呂木光治(京城) 初段 △桑尾銀之助(京城) 盤京城貴金町三丁目二二五 溝呂木將棋所

(圖は御觀指了迄の局面) 持駒 桑尾氏ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂						桂	香
		金		王		金	角	
歩	歩	歩	銀	銀			歩	歩
			歩	歩		歩		
		歩			歩			
	歩		銀	歩				歩
歩			歩		歩	歩	歩	
	角			飛		玉		
香	桂		銀		金	金	桂	香

△二八玉▲三三角△三八銀▲七四歩(ロ)△同歩▲同銀△五五歩▲六三銀△五四歩▲同銀右△五五歩(ハ)△七四歩▲八五歩▲七三桂▲同桂ナル△同角▲四三金(以下次號)

溝呂木六段講評 (ロ)七四歩突き早し此處九四歩九六歩四三金と指し形を崩ふ處也 (ハ)七三桂跳び早し此處四三金で上る處なり

十二月十四日 (舊暦十一月五日) 火曜日

館山 博光堂 電七二八番

▼九紫▲注意を缺けば九分通りまで運びし事も失敗る日新事凶
▼一白▲出過ぎて嘲られ退いて損失の日常業大切にまもるべし
▼二黑▲利益ある日商事こいはず文藝こいはず進むほご大吉
▼三碧▲極めて順調意外な吉事に面喰ふ程の日旅行開店婚禮吉
▼四綠▲向上發展の日落着こあれ
▼五黃▲中途で挫けを生じ易く何事も成就す水濁商賣殊更吉
▼六白▲欺されし後に逢ふここあり調子に乗り過ぎては面白からず
▼七赤▲油斷さへせずば目的の成る日遠くへの旅行も見合せて吉
▼八白▲泰然たる日例へ不快の事ありても辛抱次第にて大に吉

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 ◎富る十二月十日より公開大寫眞 ◎喜劇モリツツの寫眞結婚 新派悲劇『乳屋の娘』全六卷 山木、東、藤野、夜左一派總出演 都新聞所載退耕院水先生の原作にて何この不思議の運命を辿る『乳屋の娘』は本映畫に依つて如實に □人情活劇 奮鬪の好機 全五卷 說明者 竹本琳大 石原翠外 宮島保 兒島星月 □日活會社京都派第二部長市川姉蔵一派第四回封切 惡七兵衞景清 全七卷 毎月一日、十五日、日曜祭日晝夜開館 △入場料特に普通

壽館 本町二丁目 電話七八五 新派劇長尾逸郎一行 壹番目悲劇 紅筆草紙 一九場 武番目喜劇 空打つ波 一場

黃金館 黃金町 電一六三七 富る十二月九日より上場 ピリーの逃走 眞田漫遊記 全五卷 歡樂の影 全七卷 湖畔の小鳥 全五卷

十二月拾三日初日 午後六時開場 新派劇 壽館 電七八五 忘年興行 長尾逸郎一行 初日狂言 壹番目悲劇 空打波 九場 武番目喜劇 紅筆草紙 一場

喜樂館 本町一丁目 有樂館改 電五九七番 富る拾貳月拾日より提供三大映畫 火中の美人 全五卷 虎の足跡 全三十一卷ノ內 戸田新八郎 全七卷

浪花館 明治町 電話二六〇番 富る十二月十日より開演 ▲忘年演藝會 落語、笑劇、輕口、一口落語掛合、浪曲

古本高價買入 本町二丁目 群書堂
陸送 京城水標町 電話二四五九番 丸江運送組
毛皮なめし並に仕立 平野操
產婆 京城本町二丁目 電話二〇九三
百圓拾ヶ月賦貸
ほねつぎ 柔術道場 明治町
京日案內 番外 ▲高給社員採用 土地家屋信託に應ず 都合上 自轉車 自轉車歲末金融

富國醬油の素 登錄商標 特約店募集 日本發明會社

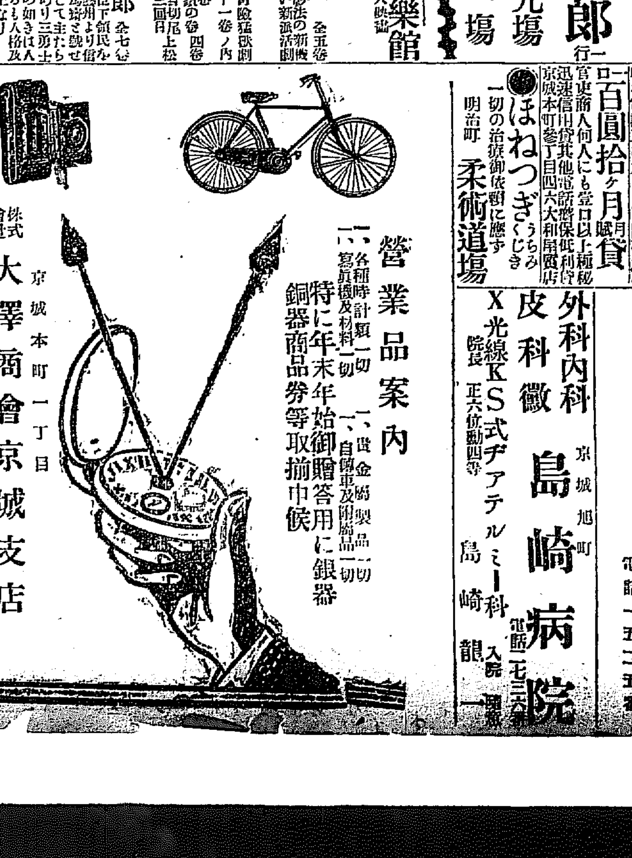
大勉強 忘年會 新年宴會 京城長谷川町九十七番地 御料理 金谷 電話一五二五

外科內科皮科 島崎病院 京城旭町

營業品案內 一、各種時計類一切 一、貴金屬製品一切 特に年末年始御贈答用に銀器銅器商品券等取揃申候 株式會社 大澤商會京城支店 京城本町一丁目

大に働き大に遊ぶは人生無上の樂 天下一品 色草紙 新婚の夜 交遊法 粹草紙 戀愛に入れる少女 春風社

京城府旭町壹丁目參番地 齋藤齒科醫院 電話一四二四番 院主 齋藤英壽 齒科醫學士 齋藤鶴雄 齒科醫學士 西野鐵雄 診察時間 自午前八時至午後六時 日曜祭日は休業仕候



軍資金募集中を逮捕

天氣豫報

……強制……崎地方に迄及べり同時に黒煙濛々として天に沖し其の光景悲愴を極めたり同零時五分頃より高崎地方に降灰あり……上の殘雪は悉く黒色に變じ地上又一面灰色に變じ午後二時に……

汽車

[illegible]

オニタビ

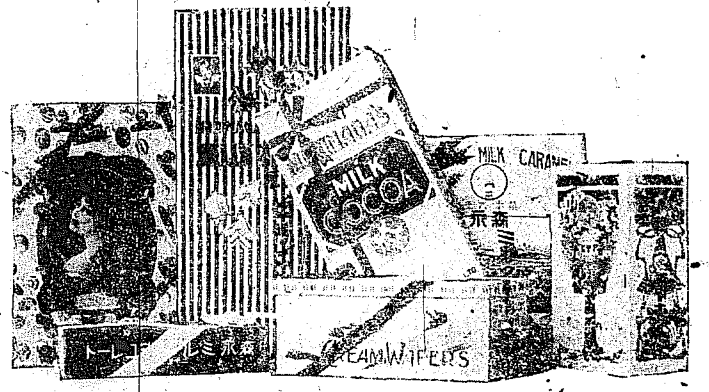
炳として日月の如く信用倍々厚し

オニタビ製造元 ㊥ 鬼足袋工業株式會社
東京市日本橋區大傳馬町一丁目
オニタビ發賣元 ㊥ 寺田合名會社
電話浪花 四四四〇〇 四五五三一
振替口座東京七九番

御進物

優美なる化粧箱入

森永ミルクキャラメル　二種
森永ミルクチヨコレート　二種
森永ミルクココア　二種
森永ウェーファース　二種
森永スポンヂメキスト　五種
森永スヰートホーム　三種
森永ゼリビンズ　二種



森永製菓株式會社　9—52

品質本位

花王石鹸

お寒さの増せば増す程其衛生的効果は確實にお皮膚に現はれます　その色！其強さ!!　蓋し健康その物!!

純良！
廉價！

選ばれて
帝國陸海軍　帝國大學醫學部　鐵道省　赤十字病院　慶應大學病院　慈惠病院　各府縣立病院　御用

花王石鹸製造元
鹸香水關東代理店　東京馬喰町　長瀬商會
鹸香水日本輸入元
花王石鹸關西代理店　大阪安土町　合資大崎組